

競技上・審判上の注意

【競技上の注意】

1. 本大会は、2024年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程、並びに公認審判員規程により運営する。
2. 選手は、会場に到着後、選手受付にて受付を済ませてください。
3. 選手は、試合アナウンスにより指定されたコートに入ってください。アナウンス後5分を経過してもコートに入らない場合は、「棄権」扱いとなる場合もありますのでご注意ください。
4. 競技進行は、試合が終了したコートから順に試合のコールをします。アナウンスにご注意ください。なお、競技進行のために選手待機場所を設けます。待機のアナウンスがあった選手は、選手待機場所に集合し準備をお願いします。
5. 試合前の練習は2分以内とします。主審の指示により練習を開始してください。シングルの練習は対戦相手と、ダブルスの練習はペアで行ってください。
6. 同一選手による試合が連続する場合は、原則15分間の空き時間を設けます。
7. 試合のシャトルは1種検定合格品を使用します。練習時のシャトルは各自でご用意ください。
8. 開会式終了後、一回転目の試合のコールをします。該当選手は速やかに指定されたコートに入れるように準備をしてください。
9. 各コートの両エンドにコーチ席を2席配置します。
10. コートサイドに籠やドリンクボックスは用意しません。必要な物は、各自のバックに納め、持ち込んでください。
11. 各種目とも3位決定戦を行います。競技終了後、第3位までの入賞者の表彰を行います。
12. 閉会式は行いません。

【審判上の注意】

1. スピンサーブ（通称デコピンサーブ）はフォルトとします。
2. インプレー中、会場の付属物等にシャトルが触れた場合はフォルトとします。
3. ウェアは公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とします。ウェア上衣の背面には、都道府県名またはチーム名を表示してください（明瞭な文字を使用し、文字の色は単一色でウェアの下地の色とはっきりと識別できる色とします）。ウェア上の背面、広告、ロゴ等の表示に関する取り決めについては、大会運営規程第24条の通りです。なお、出場資格を取得した大会で使用したウェアであっても、大会運営規程第24条に反する場合は使用できません。
4. 競技規則第9条（サービス）、第13条（フォルト）、第16条（プレーの継続、振舞い、罰則）については、厳正に判定し処置します。

5. 競技規則第9条のサービス高さは、サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ずコート面から1.15m以下でなければならない。
6. 審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーに限り質問することが認められます。ただし、抗議あるいは異議であってはなりません。抗議や異議と認められる言動も慎んでください。
7. サービスジャッジは各種目とも準決勝から配置します。
8. 本大会の主審・サービスジャッジ・線審は群馬県バドミントン協会で行います。

【入場・IDカード・開閉会式】

- ・アリーナ内は必ずIDカードを携帯してください。
- ・選手は前日練習日も含め全日、朝、受付が必要となります。初回受付時にIDカードをお渡ししますので大会終了まで個人管理をお願いします。使用後はご返却ください。
- ・コーチのIDカードは代表者会議で各都県に対して6枚発行しますので、各都県管理の下、アリーナに降りるコーチが必ず携帯してください。不足する場合は追加発行します。
- ・関東連盟役員、各都県協会役員、大会役員は初めて入館する際にIDカードをお渡ししますので大会終了まで個人管理をお願いします。使用後はご返却ください。
- ・開場時間 9月21日(土) 13時30分(前日練習14時～、代表者会議17時～)
9月22日(日) 8時30分(開会式9時40分～、男女シングルス・混合ダブルス)
9月23日(月) 8時30分(男女ダブルス)
- ・開会式は9月22日(日)9時40分よりアリーナで行います。(練習終了時間が9時30分で、競技開始時間が10時となっておりますので速やかにご集合をお願いします。)
- ・閉会式は行いません。3位までの入賞者表彰は大会本部席横にて随時行います。